熊谷市
記者クラブ取材情報

令和　8年　5月　29日発表
担当課:政策調査課

タイトル

～あなたのアイデアが未来の熊谷スマートシティを創る～
熊谷スマートシティ　第4回シーンスケッチコンテストを開催します！

1. **募集期間**　令和８年６月１日（月）から９月３０日（水）まで

2. **事業概要**

（1）内容
シーンスケッチコンテストは、市民の皆様とともに熊谷の未来を描き、考える機会であると同時に、スマートシティやDXに触れる機会として人材育成の取組に活用するイベントで、令和５年から開始し今回で４回目の開催となります。
今年度は、募集テーマを「私の暮らしにそっと寄り添う、ロボットがいる毎日」とし、ロボットを活用した未来の熊谷市をイメージした絵を募集します。
（2）部門／設定シーン
以下２部門のいずれかを選び、①～③の設定シーンに合わせたロボットのアイデアを描いていただきます。
■リアルな暮らし部門
・数年後～１０年後までの近い未来に実現できそうなアイデアを描いたもの
■未来創造部門
・今ある技術ではなく、制約や常識にとらわれない自由な発想によるもの
■設定シーン
①“毎日の移動・配送を便利にしてくれる”ロボット
②“熊谷の暑さを快適にしてくれる”ロボット
③“安心・安全なまちを創る”ロボット
（3）応募期間　６月１日（月）～９月３０日（水）
（4）応募方法　①メールに作品データ（jpg.5MB以内）を添付して送付
②紙の場合は熊谷市政策調査課宛に郵送　※データによる応募を推奨しています。
（5）賞／賞品
・表彰状及びカード式クマPAY
・最優秀賞 クマPAY３万円分、優秀賞 クマPAY１万円分、特別賞 クマPAY５千円分を贈呈）
・特別賞は「生成AI活用賞」、「小・中学生賞」、「渾身手描き賞」、「グッドアイデア賞」の４種を用意

3. **特徴やPRポイント**

・第４回目となる今回は、昨年度に引き続きテーマを「ロボット」に設定し、デジタル技術が進化した未来の熊谷の姿を広く募集します。
・絵が苦手な方にも参加しやすいよう画像生成ＡＩで描かれた作品も歓迎しており、コンテスト応募希望者に対して、ハンズオン形式で作品づくりをサポートする「画像生成AI活用研修」を夏休み期間中に実施する予定です。

4. **その他**

・応募資格（市民に限るなど）はありません。どなたでも御応募いただけます。
・画像生成AIを活用した作品を歓迎します。
・受賞作品（最優秀賞、優秀賞等）は令和９年２月下旬に発表予定です。

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）　※市HPの掲載（ 有 ・ 無 ）

担当者　政策調査課　杉本・黒田
連絡先　（課直通）048-524-1114、（代表電話）048-524-1111（内線368）

～あなたのアイデアが未来の熊谷スマートシティを創る～

KUMAGAYA SMARTCITY

第４回 シーンスケッチコンテスト

「私の暮らしにそっと寄り添う、ロボットがいる毎日」を、描いた作品を募集します！

ロボットには、人型だけでなく、交通ロボ、お掃除ロボ、農業ロボ、ドローンなど、その用途に応じて、私たちの生活カテゴリに関わる様々なタイプがあります。

数年先に実現できそうなものから、遠い未来の創造図まで、日々進化するデジタル技術を駆使した、新しい生活スタイルのヒントとなるロボットのアイデアを、下記①～③の設定シーンに合わせ、自由に描いて応募してください。

最優秀賞 クマPAY 30,000円分 他

画像生成AIを活用した作品も歓迎します！

応募期間 令和８年６月１日（月）～９月３０日（水）

募集部門

リアルな暮らし部門

・数年後から10年先までの近い未来に実現できそうなアイデア。
・既にある技術を応用して、暮らしを便利で豊かにするロボットのアイデアを含むもの。

未来創造部門

・ロボット技術が進化した、10年以上先の未来の熊谷市の姿や暮らしを描いたもの。
・今ある技術ではなく、制約や常識にとらわれない自由な発想によるもの。
・ロボットと自然に共存する遠い未来への、夢や希望が含まれたもの。

設定シーン

①～③のいずれかを選んで描いてください。

① “毎日の移動・配送を便利にしてくれる”ロボット
② “熊谷の暑さを快適にしてくれる”ロボット
③ “安心・安全なまちを創る”ロボット

・住所（市内、市外）問わず応募可
・各部門につき1人1作品ずつ応募可
・応募希望者である本人により、個人で応募してください。

作画方法等

- 手描き、画像生成AIの活用等、描き方は自由です。
- 作品表面に「作品タイトル」と「どのような場面を描いたものか（そのロボットにより生活がどのように変わるのか、どのような想いを込めているかなどの作品の説明）」を、必ず記載してください。

例：リアルな暮らし部門（シーン①）



例：リアルな暮らし部門（シーン②）



例：未来創造部門（シーン③）



応募方法

（1）電子データの場合

簡単＆オススメ！

・作品データ（jpg、jpegで5MB以下）を添付し、下記アドレス宛にメールで送付してください。
※添付ファイル名は「部門名（属性）_氏名」
・メール本文に、部門、設定シーン（①～③のいずれかを選択）、作品タイトル、住所、氏名（ふりがな）、年齢、学生の方は学校名（学年）、連絡先電話番号を記載してください。

seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

（2）紙の場合

・A4サイズに限ります。（紙質不問）
・郵送でも応募は可能ですが、スキャン等によるデータ化された作品の応募を歓迎します。

※（1）・（2）共通

画像生成AIによる作画の場合は、「プロンプト」、「生成AIソフトの種類」を記載してください。

〒360-8601 埼玉県熊谷市宮町二丁目47番地1

裏面に応募用紙、注意事項があります。必ずご確認の上、ご応募ください。

応募用紙

紙で応募する場合は、下記の応募用紙に必要事項を記入し、切り取って作品の裏面へ貼り付け、事務局宛に郵送して下さい。

令和８年度（2026）　第４回シーンスケッチコンテスト応募用紙

応募部門名 （⑴・⑵から１つ選択して☑をつける）	☐ ⑴リアルな暮らし部門　　☐ ⑵未来創造部門		
設定シーン （①～③の中から１つ選択して☑をつける）	☐ ①“毎日の移動・配送を便利にしてくれる”ロボット ☐ ②“熊谷の暑さを快適にしてくれる”ロボット ☐ ③“安心・安全なまちを創る”ロボット		
作品タイトル （作品内にも記載）			
プロンプト （画像生成 AI を使用した場合に限り文章で記載）			
生成 AI ソフトの種類 （画像生成 AI を使用した場合に限り記載）			
住　　所	〒		
ふ り が な		**年齢** （応募時点）	歳
氏　　名			
学校名、学年			
連絡先電話番号			

切り取り線

注意事項

下記事項について予めご確認のうえ、ご応募ください。市ホームページも詳細がございますので参考としてください。
市ホームページURL ▶ https://www.city.kumagaya.lg.jp/smartcity/kouminrenkei/sketch/SSC4th.html

（個人情報の取り扱い）
・個人情報は、応募作品の問い合わせ、審査の結果通知、その他コンテストの事業目的の範囲内でのみ使用します。
（応募上の同意事項）
・応募作品は返却しません。
・部門や設定シーンが未選択の場合、コンテスト事務局で振り分ける可能性があります。
・応募作品の郵送代、通信費等の応募にかかる経費は応募者の負担となります。
・応募作品を、主催者が⑴その発表のために必要な利用（複製、展示、上映など）をすること、⑵本事業を広報するための印刷物やホームページ、プロモーション活動に利用すること、⑶本事業の記録として保存するために複製すること、⑷施策の検討のための資料に用いることについて、応募者に了承していただきます。
・「応募作品」、「受賞作品」、「受賞作品の作成者氏名」、「学校」、「学年」、「居住地（市町村名）」、「（最優秀賞のみ）受賞者コメント」は、市が発行する印刷物、広報物への展示、イベントでの掲示、インターネット等電子メディアで公開します。
・審査結果、受賞者に関する個別のお問い合わせには対応いたしません。
・応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。作品（絵）は自作・未発表のものとし第三者の著作権、肖像権の権利を侵害しないこと。

主催：熊谷市
共催：熊谷スマートシティ推進協議会
熊谷市教育委員会
株式会社まちづくり熊谷

問い合わせ・作品データ送付先メールアドレス等
熊谷市市長公室政策調査課
〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地１
Tel ：048-524-1114（直通）
E-mail：seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

詳細は市HPをご確認ください